

2019年度

『夏休みの友』（福島県教育会館発行）関連資料情報 【読書編】

児童図書研究室ニュース 号外 2019

福島県立図書館 児童図書研究室

2019年度小学校の『夏休みの友』のうち、学年別に紹介されている作品や読書に関する項目をまとめ、関係する主な資料を紹介します。

どのような作品や本が紹介されているかを調べる際にご利用ください。（タイトル・内容については、原文もしくは当研究室の注記）

※2019年度は中学校の『夏休みの友』はありません。

【小学校】

★は福島県立図書館で所蔵していない資料です。

学年	タイトル	内容	紹介されている本など
1年	いきもののあし	なにが かいて あるか ただしく よみましょう。	『いきもののあし』『みんなとまなぶしょうがっこうこくご 1ねん上』 学校図書(平成27～30年度使用教科書)
	よんでみたい な たのしい ほん	いろいろな ほんを よみましょう。	『すてきなあまやどり』 バレリー・ゴルバチョフ/作・絵 なかがわちひろ/訳 徳間書店 2003
			『さんまいのおふだ』 松谷みよ子・遠藤てるよ/[作] 童心社 1993
			『ともだちがほしいの』 柴田愛子/文 長野ヒデ子/絵 ポプラ社 2004
	おてんとさまとひばりともぐら—ふくしまの むかし ばなし—	こえに だして よもう	『しっぽのはたらき』 川田健/文 , 藪内正幸/絵 今泉吉典/監修 福音館書店 1972
2年	カブトムシの つよさの ひみつ	カブトムシの つよさの ひみつに 気をつけて 読みましょう。	『読みがたり 福島のむかし話』 福島県国語教育研究会/編 日本標準 2004
	本は ともだち	いろいろな 本を 読みましょう。 「しらべる本」「しぜんのことが書いている本」「しゃかいの ことを書いている本」「むかしばなしの本」「日本の人が書 いたお話の本」「外国の人が書いたお話の本」	夏休みの友編集委員会
			『21世紀こども百科(第2版増補版)』 小学館 2002
			『小学館の図鑑 NEO 乗りもの』 小学館 2003 ※2009年に第2版、2013年に改訂版が出ています。『夏友』掲載の表紙写真は、2003年または2009年出版の初版または第2版のものです。
			『じめんのうえとじめんのした(改訂版)』 アーマ E.ウェバー/ぶん・え 藤枝濤子/やく 福音館書店 2009(改訂第42刷)
			★『かみであそぼう—科学あそびの本』 こばやしみのる/ぶん ふりやようこ/え ほるぷ出版 1985
			『地図絵本 日本の食べもの』 素朴社 2004
			★『クレヨンしんちゃんのまんが都道府県おもしろブック(クレヨンしんちゃんなんでも百科シリーズ)』 双葉社 2004
			『鉢かつぎ姫』 千葉幹夫/文・構成 広川操一/画 講談社 2002
			『ちからたろう(改訂版)』 いまえよしと/ぶん たしませいぞう/え ポプラ社 2009(改訂第40刷)
			『こんにちはウーフ』 神沢利子/作 井上洋介/絵 ポプラ社 2001
			『おれはティラノサウルスだ』 宮西達也/作・絵 ポプラ社 2004
			『ペンギンの国へごしょうたい』 中村庸夫/文・写真 旺文社 1992
			『ふくろうくん』 アーノルド・ローベル/作 三木卓/訳 文化出版局 1976
			『はるがきた』 ジーン・ジオン/文 マーガレット・ブロイ・グレアム/絵 こみや ゆう/訳 主婦の友社 2011
3年	きりのないはなし—あだちのむかし話—	声に 出して 読みましょう	『福島の昔話と伝説』(福島県教育委員会/編 福島県教育委員会 1986)所収の「長い話(栗)」をもとに再話
	とんぼのひみつ	内ようを正しく読み取りましょう。	『とんぼのひみつ』『みんなと学ぶ 小学校国語 3年上』 学校図書(平成17～20年度使用教科書)
	夏休みに読んだ本をしょうかいしよう	夏休みに読んだ本について、次のれいをもとにしながら、しょうかいしましょう。	『木はいいなあ』 ジャニス・メイ・ユードリイ/さく マーク・シーモント/え さいおんじ さちこ/やく 偕成社 1976
	お祭—北原白秋—	声に出して 読もう	『からたちの花がさいたよ 北原白秋童謡選(岩波少年文庫) 新装版』 与田準一/編 岩波書店 2015 『トンボの眼玉』 北原白秋/著 日本図書センター 2006年 ほか *『夏友』には出典の記載なし

4年	表し方のヒント	結論を先に表す	『としょかんライオン』 ミシェル・ヌードセン/さく ケビン・ホークス/え 福本友美子／やく 岩崎書店 2007
	自然を利用した食品-立子山の凍み豆腐	書いていることを正しく読み取りましょう	夏休みの友編集委員会
	目玉の化け物—岩瀬地方のお話—	声に出して 読もう * 最後に「お話に使われている方言を声に出して言ったり、書き出したりしてみましょう」「絵本や紙しばいにするのも楽しそうですね」とあり	『福島のみかし話』 福島県国語教育研究会/編 日本標準 1977 (2004年版には掲載なし)
5年	サンゴが伝える昔の日本 -相馬地方のサンゴ石灰岩-	説明文を読んで分かったことをもとに、自分の考えを書きましょう。	夏休みの友編集委員会
	蛙の詩人—草野心平の詩— 「へび祭り行進」「おれも眠らう」		『草野心平詩集 蛙のうた(しい日本の詩歌 15)』 草野心平／著 岩崎書店 1997
6年	化石は語る -パレオパラドキシア-	文章の内容を正しく読み取って、要旨をまとめましょう。	夏休みの友編集委員会
	賢治ワールドへようこそ 「雨ニモマケズ」「風の又三郎」「高原」	* 賢治の作品を方言に書き直してみる	★『宮沢賢治全集(ちくま文庫)』 宮沢賢治／著 筑摩書房 1985～1995 (「雨ニモマケズ」…10巻(「雨ニモマケズ手帳」の中に掲載)「風の又三郎」…7巻「高原」…1巻) この資料は(特殊文庫(長田弘文庫)にて所蔵していますが、貸出はできません。同一作品を収録している他の資料があります。